

2022年7月13日

MotoGP™及び EWC レース参戦の 2022 年シーズンでの終了について

スズキ株式会社(以下、スズキ)は、ドルナスポーツと、2022 年シーズンをもってFIM※ロードレース世界選手権(MotoGP)の参戦の終了について合意いたしました。また、FIM※世界耐久選手権(EWC)へのワークス参戦も2022 年シーズンをもって終了することを決定いたしました。

※FIM(国際モーターサイクリズム連盟)

来年以降のワークス参戦は終了しますが、今シーズンは残されたレースを全力で勝利するべく戦い抜いてまいります。当社商品を使ってレースをされている一般ユーザーの皆様へのサポートについては、今後も継続します。

長年にわたり、当社の二輪レース活動に対し、熱いご声援を頂きました多くのスズキファンの皆様、また、多方面からご支援頂きました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

「スズキは、サステナビリティの実現に向け、経営資源の再配分に取り組みねばならない中で、この度のMotoGP と EWC の参戦終了という決断をいたしました。二輪レース活動は常に技術革新・人材育成の場としてチャレンジをしてきた場所であります。この度の決断は、レース活動を通じて培ってきた技術力・人材を、サステナブルな社会の実現へ振り向け、新たな二輪事業の創生に挑戦していくことを意味しております。MotoGP 復帰以来、私たちのレース活動を支えてくれた、ファンの皆様、テストを含めて関わってくれた全ライダー、全関係者の皆様に深く感謝申し上げます。アレックス・リンス、ジョアン・ミルの両ライダーとチーム スズキ エクスター、ヨシムラ SERT Motul を最後まで全力でサポートをしてまいります。温かいご支援をお願いいたします。」

スズキ株式会社 代表取締役社長
鈴木 俊宏